

2024年9月5日

〔第1.1版で点検〕

「私立大学ガバナンス・コード」遵守状況報告書

概 要

1. 法人名等

法 人 名	学校法人天理大学
法 人 代 表 者	理事長 西浦 忠一
担 当 部 署	総合企画部 総合企画課
お 問 合 せ 先	0743-63-8421

2. 「基本原則」及び「遵守原則」の遵守概況

基本原則	基本原則の遵守状況	遵守原則	遵守原則の遵守状況
1. 自律性の確保	「遵守」	1-1	「遵守」
2. 公共性の確保	「遵守」	2-1	「遵守」
		2-2	「遵守」
3. 信頼性・ 透明性の確保	「遵守」	3-1	「遵守」
		3-2	「遵守」
		3-3	「遵守」
4. 継続性の確保	「遵守」	4-1	「遵守」
		4-2	「遵守」

3. 遵守状況の確認フロー図

- ①担当部署：遵守状況の点検、報告書の作成
- ②常任会議：遵守状況の確認、審議、決定
- ③理事会：遵守状況の報告
- ④ステークホルダーへ公表
- ⑤私大連へ報告

「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況（取組状況）の詳細等

1. 各「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況の説明

基本原則「1. 自律性の確保」

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守方法に係る説明	遵守原則1－1の通り、自律性を確保している。

遵守原則1－1 教育研究目的の明確化、理解の獲得

遵守状況	「遵守」
エクспレインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	本法人の第1期中期計画（2020～2024年度）は、直前の年度事業計画及び事業報告書を基に策定、評議員会での諮問を経て理事会にて決定し学内に提示している。大学では2025年の創立100周年に向けて発表された『天理大学ビジョン2025』を行動方針として取り組んでいる。2023年4月の第3期認証評価において「大学基準に適合」と認定され、継続的に教育・研究の改善・向上を図っている。中期計画の成果については事業報告書をもって公表している。尚、新たに中期計画（2025～2029年度）を策定予定。

基本原則「２．公共性の確保」

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守方法に係る説明	遵守原則２－１、２－２の通り、公共性を確保している。

遵守原則２－１ 有益な人材の育成

遵守状況	「遵守」
エクспレインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	大学では建学の精神に基づいて、様々な文化、文明の特色を認識し、その違いを尊重しながら互いに補い合いたすけ合っていく道を理論と実践の両面から探求するとともに、天理スピリットとして「他者への献身」を強調し、広く地域、社会に貢献できる人材を育成している。

遵守原則２－２ 社会への貢献

遵守状況	「遵守」
エクспレインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	大学では建学の精神につながる「宗教性」「国際性」「貢献性」を柱に掲げ、社会の発展に寄与する人材の育成を目指して教育研究活動や地域連携プログラム等、多様な事業を展開している。

基本原則「３．信頼性・透明性の確保」

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守方法に係る説明	遵守原則３－１、３－２、３－３の通り、信頼性・透明性を確保している。

遵守原則３－１ 法令の遵守、社会貢献

遵守状況	「遵守」
エクспレインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	会計監査人より監事へ「監査実施概要及び監査結果報告書」の提出と、併せて財務部からの説明、内部監査室として監事への監査計画、監査結果の報告書提出と協議・意見交換する場を定期的を設定することにより、内部監査を適切に実施するサイクルを確立している。加えて、理事会・評議員会以外にも監事の求めに応じて資料の提供や説明を行う体制を整え、ステークホルダーに対してはグループウェアにより常時情報を閲覧できる環境を整えている。この取り組みにより遵守できていると判断する。

遵守原則３－２ 理事会による執行、監督機能の実質化、不正防止制度整備

遵守状況	「遵守」
エクспレインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	大学では「学校法人天理大学寄附行為」、「理事会業務委任規程」及び「学校法人天理大学事務組織規程」等において分掌及び権限を明記し、それに基づいて適切に職務を遂行する体制を整備するとともに、「学校法人天理大学内部監査規程」、「学校法人天理大学公益通報等に関する規程」等による内部統制体制を確立している。

遵守原則３－３ 積極的な情報公開

遵守状況	「遵守」
エクспレインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	大学では、教育研究活動に係る情報や、それを支える経営に関する情報について積極的に公開している。

基本原則「４．継続性の確保」

遵守状況	「遵守」
基本原則の遵守方法に係る説明	遵守原則４－１、４－２の通り、継続性を確保している。

遵守原則４－１ 大学運営に係る諸制度の実質化、自律的な大学運営

遵守状況	「遵守」
エクस्पラインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	「学校法人天理大学寄附行為」ほか諸規程に基づき、教学組織と法人組織の役職者の役割・権限・責任及び選解任に関する事項を明確化し、理事会及び評議員会等の機能の実質化を図っている。 また、様々な経営情報を適宜学内グループウェアで共有し、自律的な大学運営に努めている。

遵守原則４－２ 財政基盤の安定化、経営基盤の強化

遵守状況	「遵守」
エクस्पラインの種類	コードの記載通りの方策により遵守している
遵守原則の遵守方法に係る説明	大学では寄付金事業を推進する体制、補助金を含めた外部資金獲得のための体制を整備して、安定した財政基盤、運営基盤の強化を図っている。